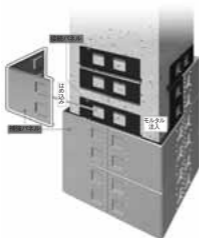


### 耐震SDJパネル<sup>®</sup> 日鉄エンジニアリング (株)

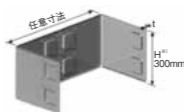
耐震SDJパネルは、L型もしくはコ型の小型補強鋼板（耐震SDJパネル）と平板状の接続パネルを、嵌め込みおよびボルト接合により既存柱の周囲に巻き立てる無溶接の柱補強工法です。  
鋼板と既存柱の空隙にモルタルを充填して一体化します。

#### 構成



#### 仕様

使用鋼材	鋼材の種類	板厚 t (mm)
補強パネル スーパーダイヤ	NSDH400	3.2, 4.5
接続パネル	JIS G3106 SM材	6.0



既設RC・SRC柱サイズの目安  
□500mm ~ □1800mm程度

注)・補強後の柱サイズは、既設柱より60mm以上大きい外形となります。  
・正方形以外の形状や、表記の規格、板厚以外の要望は別途ご相談ください。  
・鋼製パネルは2層巻きとしてご使用いただけます。

※) 補強パネルの高さは、1段あたり300mmを標準としますが、必要に応じて高さ100/150/200mmの高さ調整用鋼製パネルの製作が可能です。

#### 特長

1. 軽い！小さい！  
揚重機が不要  
狭隘地でも作業可能  
鋼製パネルの鋼板が小型で薄く人力作業が可能
2. 火を使わない！  
無溶接  
鋼製パネルをボルト止めによるはめ込み接合
3. 音が小さい！  
低騒音  
既設柱へのアンカー打設作業やはつり作業が不要
4. 臭わない！  
現場無塗装  
鋼製パネルは、高耐食性めっき鋼板を使用し、エポキシ樹脂等の接着剤も不要

本製品は、一般財団法人日本建築総合試験所の建築技術性能証明を取得しています。  
また、公益財団法人鉄道総合技術研究所「既存鉄道コンクリート高架橋の耐震補強設計・施工指針」において「鋼製パネル組立て工法」として記載されています。

#### ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。